

<対策のポイント>

ロシア極東地域における森林火災要因に関する国際共同研究に係る調査・研究を支援します。

<政策目標>

ロシア極東地域における森林火災予防マニュアルの策定 [平成31年度まで]

<事業の内容>

【背景】

国際社会の中でも気候変動対策として、森林等の吸収源としての保全・強化に取り組むことが必要となっています。また、ロシアでは森林面積の約4割を占める極東連邦管区において森林火災等による森林劣化が進行しています。このため、国際林業研究センター（Center for International Forestry Research : CIFOR）の有するデータ及び専門的知見を活用し、森林火災を減少させ、森林劣化防止に貢献します。

1. 森林火災要因特定調査

- ロシア極東の森林・泥炭地域において、専門家による土地利用変化の分析と森林・泥炭火災の要因特定のための調査を実施します。

2. 森林火災の因果関係の分析

- 上記1の調査結果の分析及び他国の森林火災調査結果との比較研究を行うことにより、地域住民の土地・資源利用と森林火災の因果関係の分析を行います。

3. 森林火災予防マニュアルの策定とワークショップ開催

- 研究成果を踏まえ、森林火災の緩和と地域住民の生活に適応した火災予防手法を検討し、森林火災予防マニュアルを策定するとともに、地方レベルでのワークショップを開催します。

<事業イメージ>



・予備調査に基づき実施サイトを決定



・専門家による森林・泥炭地域における森林火災の社会経済的要因調査を実施



・調査結果の分析、国際比較調査等を行うことにより、地域住民の土地・資源利用と森林火災の因果関係、社会的影響を分析



・研究成果を踏まえ、森林火災の緩和と地域住民の生活に適応した火災予防手法を検討し、森林火災予防マニュアルを策定するとともに、ワークショップを開催

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】

- (1) 大臣官房海外投資・協力グループ (03-3502-5913)
- (2) 農林水産技術会議事務局国際研究官 (03-3502-7466)